

# 疾患別説明書：硬膜下水腫と血腫（SDE-54）

船橋市立医療センター脳神経外科（2003年1月1日作成）

外傷によりくも膜が断裂し、くも膜と硬膜との間に髄液・血液・浸出液などが貯留する。これを外傷性硬膜下水腫という。水腫は数週間～数ヶ月後に慢性硬膜下血腫に移行することがある。

- 水腫が出現するのは受傷から数時間～数日たってから。
- 水腫は初期には増大するがやがて安定する。また、減少し消失することもある。
- 水腫から血腫に移行するのは数週間から数ヶ月後。
- 血腫が脳を圧迫し、症状が出れば手術が必要になる。
- 血腫になっても減少し消失することもある。

